

2024年度 関私教協臨時総会 議事録

日時：2024年7月28日（日）13：30～14：05

方法：ハイフレックス

出席大学：出席校数 79校、委任状 72校

司会：岡田 佳子事務局次長（芝浦工業大学）

1 資格審査報告

白石 一徳幹事（文化学園大学）より、会員校168校（別キャンパス会員を除く）のうち、総会出席79校、委任状72校、合計151校となり、関私教協会則第7条に定めた「総会は全会員校の2分の1（委任状含む）の出席をもって成立」を満たしており、総会の開催が成立した旨の報告があった。

2 会長挨拶

山口 有次会長代理（桜美林大学）より、挨拶が行われた。

3 議長団選出

出席者から、自薦・他薦の候補がなく、事務局から小松 伸之氏（清和大学）及び田辺 基子氏（神奈川工科大学）を議長としたい旨の提案があり、これを承認した。

4 議事

(1) 第1号議案 会長校輪番表の作成について

高瀬事務局長より、2027年度以降の会長校について、今年度の定期総会で輪番表の作成が承認されたことを受け、第2回・第3回幹事校会で決定した手続きにしたがい決定することが議案書に基づき提案され、議長団立会いのもと行われた抽選の結果、以下の大学が今後の会長校として決定した。

2027-2028年度会長校 大東文化大学

2029-2030年度会長校 立正大学

2031-2032年度会長校 共立女子大学

2033-2034年度会長校 駒澤大学

2035-2036年度会長校 東京経済大学

なお、事務局長より、事情により会長校を担当できない場合には、個別に他の会員校に交渉の上、会長校を交代することが可能であることが確認された。

また、事務局長より、本年度定期総会の会計監査報告で事務局の負担軽減のために予算を運用することについて提言があったことが確認され、事務局スタッフ確保のための人件費を予算に計上することについて提案があった。

5 議長団解任

全ての議事が終了したため、議長団が解任された。

以上